

## 『 一年の計は元旦に在り 』

校長 本田 哲朗

あけましておめでとうございます。

初めに新春を迎え、本年が災害にみまわれることなく、総ての生徒諸君にとって大きな成長に繋がる年に成ります様、心から祈念します。

我が国の文化には『一年の計は元旦にあり』と言う格言があります。人は誰でも、持てる能力や才能の差などにより、年の始まりに決意を新たにすることの大切さを教えています。真に何かを成就しようと思うなら、決意と計画なくして結果などある筈がありません。人が拘わる物事一切の理(ことわり)と言って過言ではありません。生徒諸君には、この一年を実りある年にする為にも、具体的な目標と、緻密な計画を立て実践する事をお願いします。

未だに収束を見ないコロナ禍にあって、物事はヒトの思惑通りに進まない事を痛切に教えられました。そんな時だからこそ、この経験から多くの教訓を得なければなりません。一つは人間の歴史にはこれまでも同様の事はシバシバ在ったと言う事。そして、叡智を結集し事態を乗り越え、今日まで来たと言う事実です。現実にはただ翻弄されることなく、冷静沈着を持って対処した先人が居たという事です。例えば1796年に牛痘のワクチンを開発した英国のエドワード・ジェンナーの様に。我が国でも、約50年後に緒方洪庵先生が牛痘の接種に道筋をつけた事は多くの人々の知る通りです。当時はウイルスの事は勿論、免疫について何も解っていなかったのです。しかし、ジェンナーは観察眼から搾乳している婦人に天然痘罹患者が居ない事から、この事に気づいたのです。今も困難の最中に居ますが、多くの先人に知恵や、努力の結果に因って、その恩恵に浴し私達の生活が成り立って居る事に気づいて下さい。また、感謝の気持ちを持って下さい。

さて、次は生徒諸君についてです。それでは貴方は、または諸君達は後世に何を残せるか(大袈裟と思えるでしょうが)…です。大きな事を望んで居る訳ではないのですが、少なくとも新しいスタンダードに寄与する生活習慣は、諸君達から始めないと定着しないと私は思っています。例えば、“手洗い”・“三密の回避”・“マスク着用”・“換気”等です。もう一つ最も重要な事として挙げるとすれば、“検温”でしょうか。思うに、検温に因って自分の平熱を初めて知った人も多かった筈です。また、体の異常はまず体温に現れる事も。私はこういった、【生きた知識】・【生活に根差した生活習慣】がとても大切だと思っています。

初めに戻りますが、数年とは言わないまでも、せめて一年間でも自分で決めた事を継続出来たら、必ず見えて来るものが在る筈です。また、得てしてその先の道を示してくれるものです。この様な実践の伴う経験こそが【生きた経験】なのですが、諸君は、気持ち次第で、この態度を学べる所に立っています。時代の変遷に後れを取らない精神と実力を、身に付けるべく努力しようではありませんか。



近代免疫学の父  
エドワード・ジェンナー  
(1749-1823)  
この肖像画の背景には搾乳した牛乳を運ぶ女性が描かれている。ワクチン(vaccine)の語源はラテン語の牝牛(vacca)である。



## 学校行事

### 1 学年レクリエーション

12/17 全コース(普通、文理選抜、特進、一貫)が集いました。綱引きなどの室内スポーツを楽しみ、すべてのクラスにクリスマスプレゼントが渡されました。



### 共通テスト対策

12/20～12/30 1/4～1/6 1/10, 11  
今年度から新たに始まる大学入試共通テストに向けて、特進と文理選抜の3年生が模試形式の対策学習に取り組みました。



## トピック

12/20 JRC・IAC 部はNPO チームまるごみの「きらまちサンタ」活動に参加しました。  
スコップ持参で、駅周辺の雪かきに汗を流しました。



## <行事日程> 1月

- 1月 7日(木) 本校推薦入試
- 9日(土) 始業式
- 10日(日)～11日(月)  
「共通テストチャレンジ」(コラッセ飯能)
- 11日(月) 成人の日
- 12日(火) 本校一般入試1期
- 16日(土)～17日(日)  
大学入試共通テスト
- 18日(月) 進研模試(3コース1, 2年生)
- 23日(土)～24日(日)  
第3回英検1次
- 29日(金) 送別会

## 大会報告

### 【バドミントン部】

県高等学校新人体育大会バドミントン競技  
 男子団体 2回戦 ● 0-3 ふたば未来  
 女子団体 1回戦 ○ 3-0 郡山  
 2回戦 ● 2-3 若松商業  
 男子シングルス  
 上部 星 (1-7 山木屋中)  
 4回戦 ● 0-2 齋藤駿 (ふたば未来)  
 女子ダブルス  
 加藤胡桃 (2-12 松陵中) 鈴木穂乃香 (2-6 福島一中)  
 4回戦 ● 0-2 杉山・田部 (ふたば未来)  
 ☆男子シングルス、女子ダブルス共にベスト16

### 【サッカー部】

県高等学校新人体育大会サッカー競技  
 1回戦 ○ 2-0 福島西  
 2回戦 ○ 1-0 葵  
 準々決勝 ● 1-5 東日大昌平  
 ☆ベスト8 (創部初)

### 【卓球部】

東北高等学校卓球選手権大会一次予選会兼東北卓球連盟強化大会 (県ベスト16による出場)  
 佐藤悠河 (1-9 福島四中)

### 【バレーボール部】

県高等学校新人大会バレーボール競技  
 県北地区大会  
 予選リーグ ○ 2-0 福島商業  
 ○ 2-0 福島北  
 決勝リーグ ○ 2-0 東稜  
 ○ 2-0 橘  
 ○ 2-0 福島東  
 ○ 2-0 聖光学院  
 ☆県北第1位で県大会出場決定

### 【バスケットボール部】

県高等学校新人体育大会県北地区大会  
 男子 予選Bブロック  
 ○ 72-46 橘  
 ● 50-61 福島工業  
 県大会出場決定トーナメント  
 ○ 107-37 本宮  
 ○ 112-18 聖光学院  
 ● 47-71 福島商業  
 ☆同率8位で県大会出場決定  
 女子 予選Bブロック  
 ○ 76-23 安達  
 1位リーグ  
 ● 47-65 福島西  
 ○ 49-46 福島商業  
 ● 69-75 福島東稜  
 ☆第3位で県大会出場決定

### 【テニス部】

東北私立高等学校テニス大会福島県予選  
 男子 優勝  
 星 尚邦 (1-4 福島一中) 岡部留輝 (2-7 野田中)  
 高橋諒太 (2-8 信夫中) 佐藤歩夢 (1-4 附属中)  
 佐々木駿 (2-9 福島一中)  
 ☆県第1代表として東北大会出場決定  
 女子 準優勝  
 菊地莉世 (2-11 県北中) 菅野このみ (1-4 醸芳中)  
 渡邊璃音 (2-11 信夫中) 菅野怜亜 (2-12 信夫中)  
 佐藤真由香 (2-10 梁川中)  
 ☆県第2代表として東北大会出場決定

### 【吹奏楽部】

県アンサンブルコンテスト県北支部大会  
 高等学校の部  
 打楽器四重奏 銀賞 木管六重奏 銀賞  
 金管八重奏 銀賞 サクソフォン三重奏 銅賞

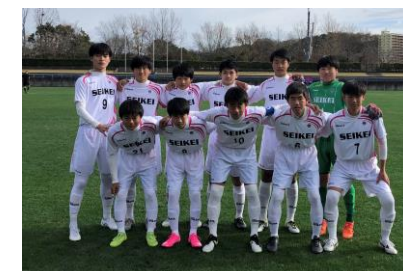
須藤 華音  
 (2-8 福島四中)

私は打楽器四重奏で出場しました。コロナ禍の影響で夏のコンクールも無くなり、初心者の1年生にとっては初めての正式な大会になりました。限られた時間の中で基礎練習に重点を置きながら、お互いを高め合う練習を多く取り入れました。県大会へは出場できず悔しい思いもありますが、来年度高校最後の夏のコンクールに向けて、顧問の摺出寺先生と、更に真剣に取り組みます。



### トピック

サッカー部は県新人体育大会に出場し、部として初となるベスト8に入りました。



佐々木 真尋 (2-8 岳陽中)

今大会、創部初となるベスト8という成績でした。日々の練習の雰囲気や取り組みなどから、県大会で十分戦えるチームになりつつあるという自負があったので、結果で証明できてよかったです。

ベスト8という結果に満足することなく、今回感じた嬉しさ、悔しさを糧に、日々の練習に励んでいきます。自分たちはまだまだ強くなれると信じて、次はベスト4以上の結果を残します。